

Acacia

取扱説明書



1人 

N° 4 
六角レンチ

20分 

extremis®

組み立て説明書、使用方法、メンテナンス方法

MANUAL
LAB111

2019.05.17

警告

- ・ 梱包を開ける際、鋭利な道具を使用しないでください。
- ・ 電動工具を使用し、組み立てを行わないでください。
- ・ つまずくことがあるので足元に気を付けてください。
- ・ 布地の上にタバコを置かないでください。
- ・ 落書き防止ではありません。
- ・ 経年とともに個体ごとに色の変化があります。

製品の注意事項

- ・ 製品の固定は資格のある人が行ってください。
- ・ 固定する場合は適切なボルトまたは専門のネジを使用してください。
- ・ 布地を長期間使用しない場合は、完全に乾かしてから、乾燥した環境で保管してください。
- ・ 組立途中にパラソルを放置しないでください。
- ・ 風速13.8mの風までの使用をお勧めしております(床固定されている場合)。
- ・ しかし風の強いときはできるだけ早く布地を外してください。

PUコーティングポリエステル(布地部分)

- ・ 使用後は汚れが付いたらすぐにはらい落としてください。
- ・ 高圧洗浄はしないでください。

パウダーコーティング(支柱・骨部分)

- ・ ホワイトパウダーコーティングは汚れやすく他のものよりメンテナンスが必要です。
- ・ 研磨剤や研磨剤は表面を傷つけますので使用しないでください。
- ・ 紫外線にさらされると色が褪色することがあります。
- ・ 難燃性 - NEN-EN13501-1 A2-s1 - EN13823に準拠したSBI試験でクラスBと同じ基準を満たします。

これらの製品は火災が起こった場合においても火災の成長の原因にはなりません。

- ・ 濃い色は、晴天のときは非常に熱くなります。

ステンレススチール（パラソル脚部分）

- ・紫外線にとっても強いです。
- ・難燃性：NEN-EN13501-1 A1-クラスA1製品で火災に強いです。
- ・ステンレス鋼は完全に防錆ではありません。鉄との接触を避けてください。
もらい錆をすることがあります。錆の兆候が見られる場合は、できるだけ早く錆除去剤で清掃してください。

亜鉛メッキ（ベース部分）

- ・屋外で使用すると、経年変化により亜鉛メッキは光沢がなくなります。
- ・難燃性：NEN-EN13501-1 A1-クラスA1製品で火災に強いです。
- ・亜鉛メッキの黒い模様は工程上の不純物によるものです。
これは亜鉛メッキ処理の工程の固有のもので取り除くことはできません。
- ・亜鉛メッキの工程上、白い跡がつくことがあります、マットに経年変化することによって、目立たなくなります

メンテナンス

PUコートポリエステル（布地部分）

- ・パラソルの生地全体が汚れている場合、60°で機械洗浄することができます。
- ・フレーム（骨）に掛けて乾燥させます。
- ・塩素系漂白剤や強力な化学洗浄液の使用やアイロンをかけないでください。

パウダーコーティング（支柱・骨部分）

- ・定期的に表面を水で薄めた中性洗浄剤できれいに洗浄してください。
- ・汚れが落ちない時はメラミンスポンジを使用してください。
スポンジを湿らせて汚れ部分をこすってください。
ペン、グリース、擦り傷、水垢の跡、コーヒーなどの頑固な汚れを取り除く事ができます。
あまりきつく擦らず、表面に異常が見られた場合、使用を中止してください。
光沢のある表面には使用しないでください。

損傷を受けたパウダーコーティングの修復

- ・鋭利なものの衝撃でコーティングが損傷することがあります。
- ・塗料の剥がれはタッチアップで修正することができます。

ステンレススチール（パラソル脚部分）

- ・定期的に表面を水で薄めた中性洗剤できれいに洗浄してください。
- ・汚れが落ちない時はInoxクリーナーとプロテクターでクリーニングすることをお勧めします。

亜鉛メッキ（ベース部分）

- ・定期的に表面を水で薄めた中性洗剤できれいに洗浄してください。
- ・ **損傷を受けた亜鉛メッキの修復**
- ・ 亜鉛メッキが剥がれると、露出した金属が錆びることがあります。
亜鉛メッキスプレーをすることで金属を錆から保護することができます。
- ・ 直後は色ムラになりますが、経年変化によりだんだんと同じ色になります。
- ・ 亜鉛スプレーは、ホームセンターなどで簡単に手に入れることができ、急速な乾燥、自己回復、柔軟なコーティングを形成し、腐食の防止に役立ちます。

HOW TO USE? 使用方法

アカシアの高さをどのように調整しますか？

→まず高さ調整ノブを緩めます。支柱を片手または両手で持ち、高さ調整ノブを希望の高さに「フック」します（手順9を参照）。それから調整ノブを再度締めて、アカシアをお好みの高さに安全に固定できます。

どのようにアカシアを動かすことができますか？

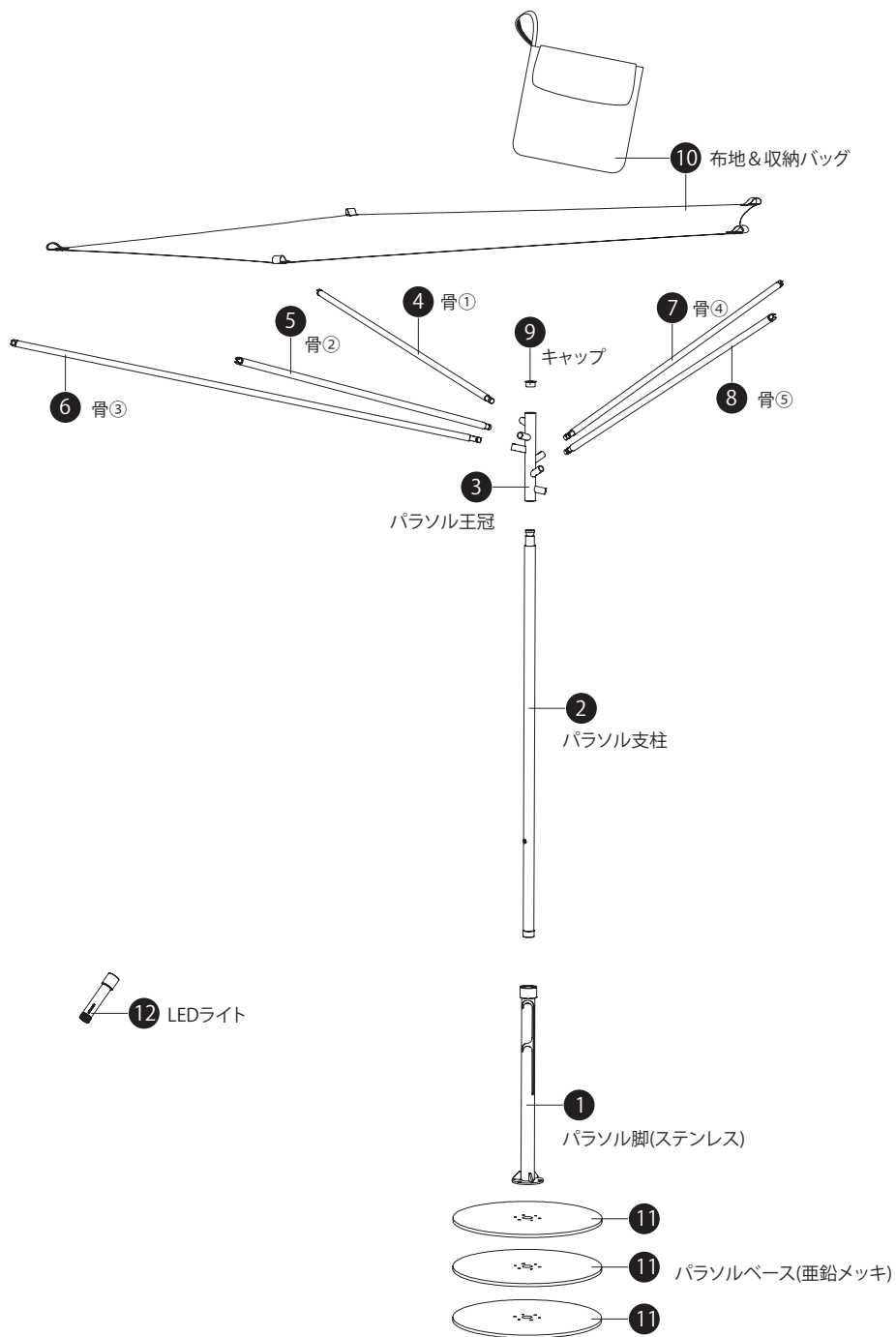
→ハンドルを緩めると、アカシアをお好きな方向に向けることができます（手順10を参照）。

パラソルの布地はどのように取り外しますか？

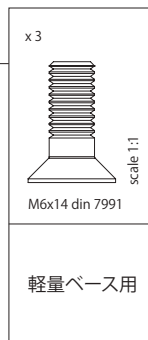
→布地を取り外す最も簡単な方法は、支柱を最も低い位置に下げることです。これにより、骨へのアクセスがしやすくなります。次に、もう一方の手で布地のループを引っ張り、片手で骨の先端をつかみます。アドバイス：骨の最下部から始めます。

使用しない時はどのようにしますか？

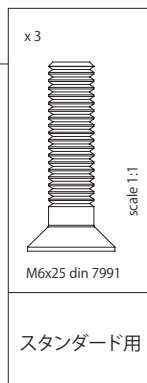
→布地を完全に乾燥させて、付属の保管袋に保管します。



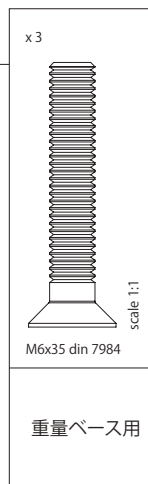
ACA307



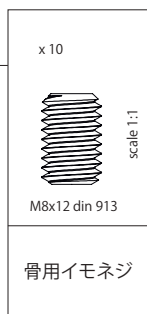
ACA308



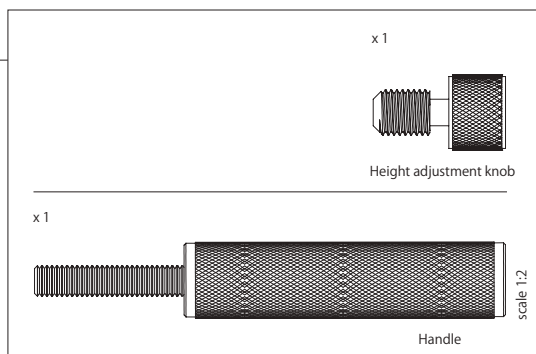
ACA309



ACA326



ACA310

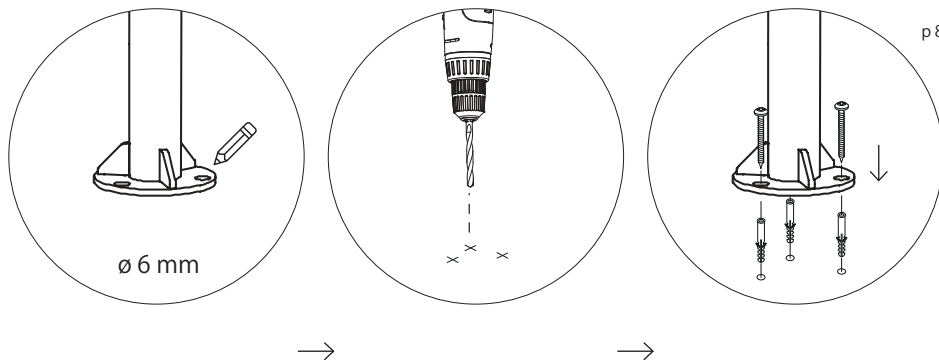
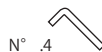


床固定

目的の場所にパラソル脚を置き配置する床の場所をマークします。

パラソル脚を取り外し、マークされた場所にドリルを使用し6mmの穴を開けます。

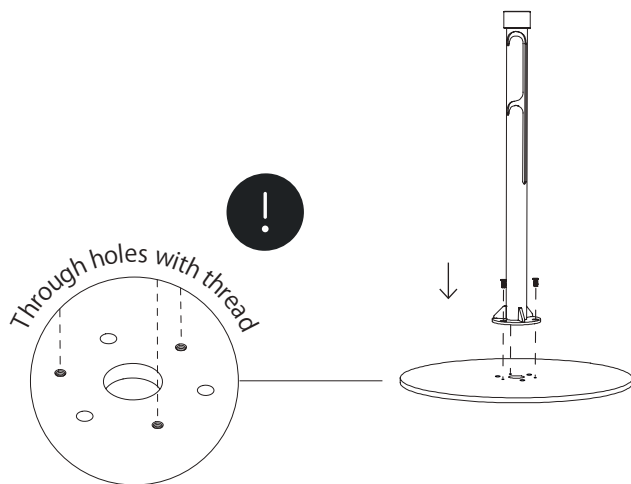
パラソル脚を元に戻し、床の素材に適したボルトまたはネジを使用して取り付けます。



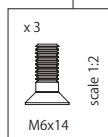
ベース(軽量ウェイト)

亜鉛メッキスチールベースプレートを地面に置き、3本のボルトM6x14でパラソル脚を取り付けます。

重要: 図面に示されているように、指定のベースプレートのねじ山にボルトを固定してください。



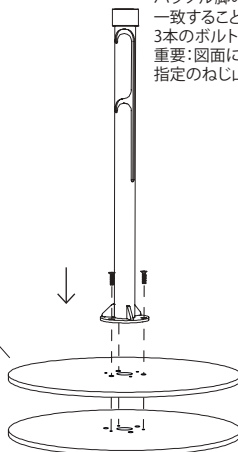
ACA307



ベース(スタンダードウェイト)

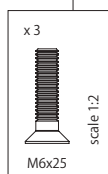
Through large holes

Through holes with thread



2つの垂鉛メッキベースプレートの1つを地面に置きます。
次に、2番目のベースプレートをその上に配置し、
大きい穴が小さい穴と最初のベースプレートのネジ山と
一致することを確認します。
次に、2つのベースプレートの上にパラソル脚を置き、
パラソル脚の穴が2番目のベースプレートの大きな穴と
一致することを確認します。
3本のボルトM6x25でパラソル脚を取り付けます。
重要:図面に示すように、2番目のベースプレートの
指定のねじ山にボルトを固定してください!

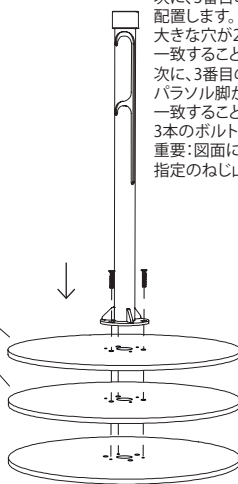
ACA308



ベース(重量ウェイト)

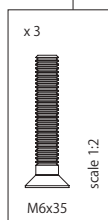
Through large holes

Through holes with thread

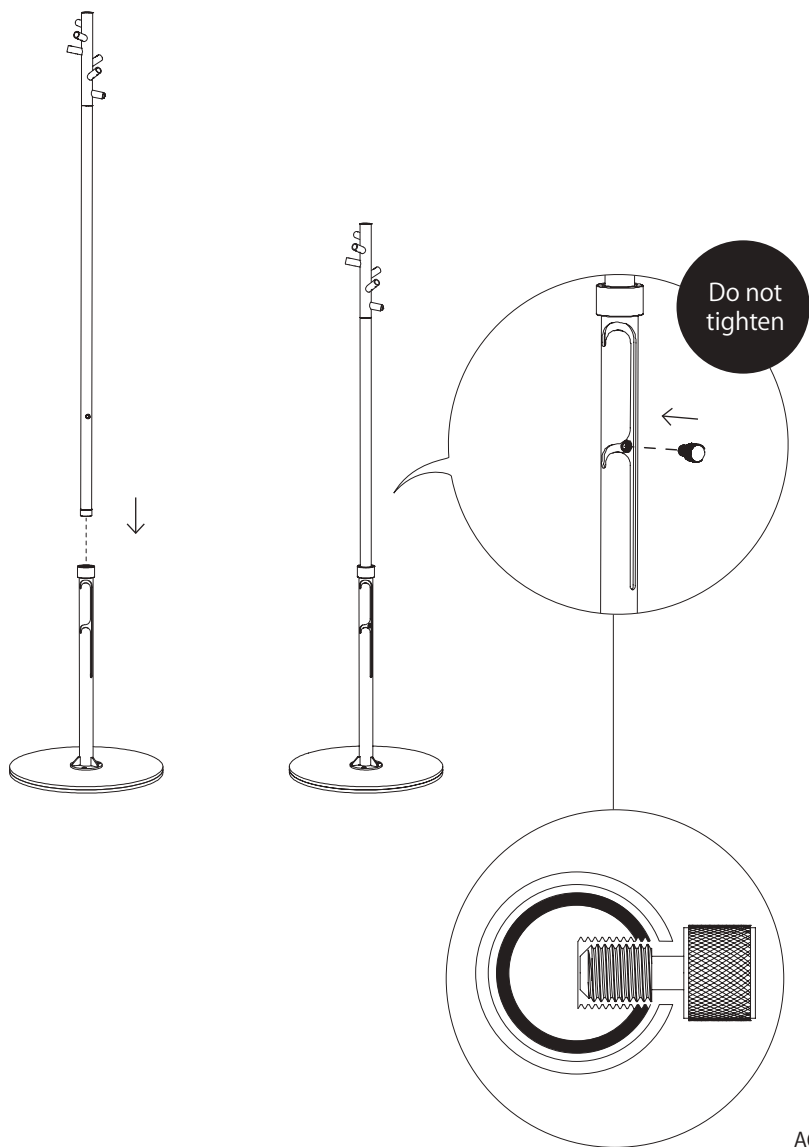


3つの垂鉛メッキベースプレートの1つを地面に置きます。
次に、2番目のベースプレートをその上に配置し、
大きい穴が小さい穴と最初のベースプレートのネジ山と
一致することを確認します。
次に、3番目のベースプレートを2つのプレートの上に
配置します。
大きな穴が2番目のベースプレートの大きな穴と
一致することを確認します。
次に、3番目のベースプレートの上にパラソル脚を配置し、
パラソル脚が上部ベースプレートの大きな穴と
一致することを確認します。
3本のボルトM6x35でパラソル脚を取り付けます。
重要:図面に示されているように、3番目のベースプレートの
指定のねじ山にボルトを固定してください!

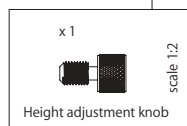
ACA309



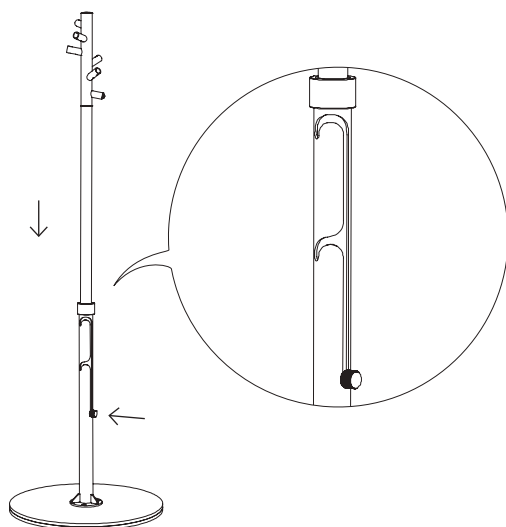
2. 支柱(クラウン付き)をパラソル脚に差し込み、
図に示すように高さ調整ノブを中間位置の高さに固定します。
まだ締めないでください。



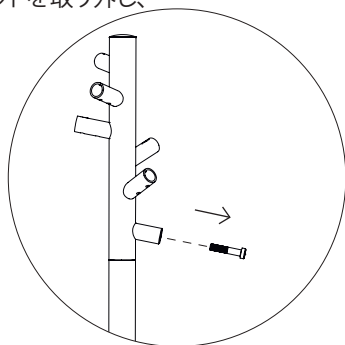
ACA310



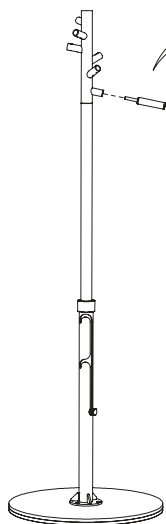
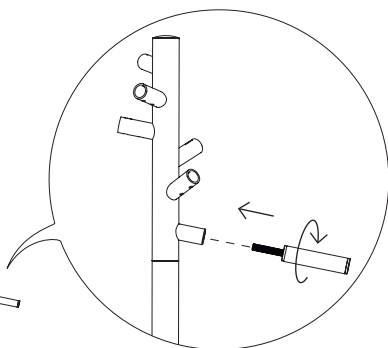
3. 支柱を最も低い位置に置きます。



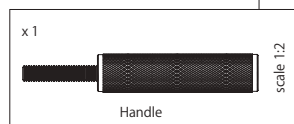
4. 図面に示されているように、王冠のボルトを取り外し、
代わりにハンドルを取り付けます。



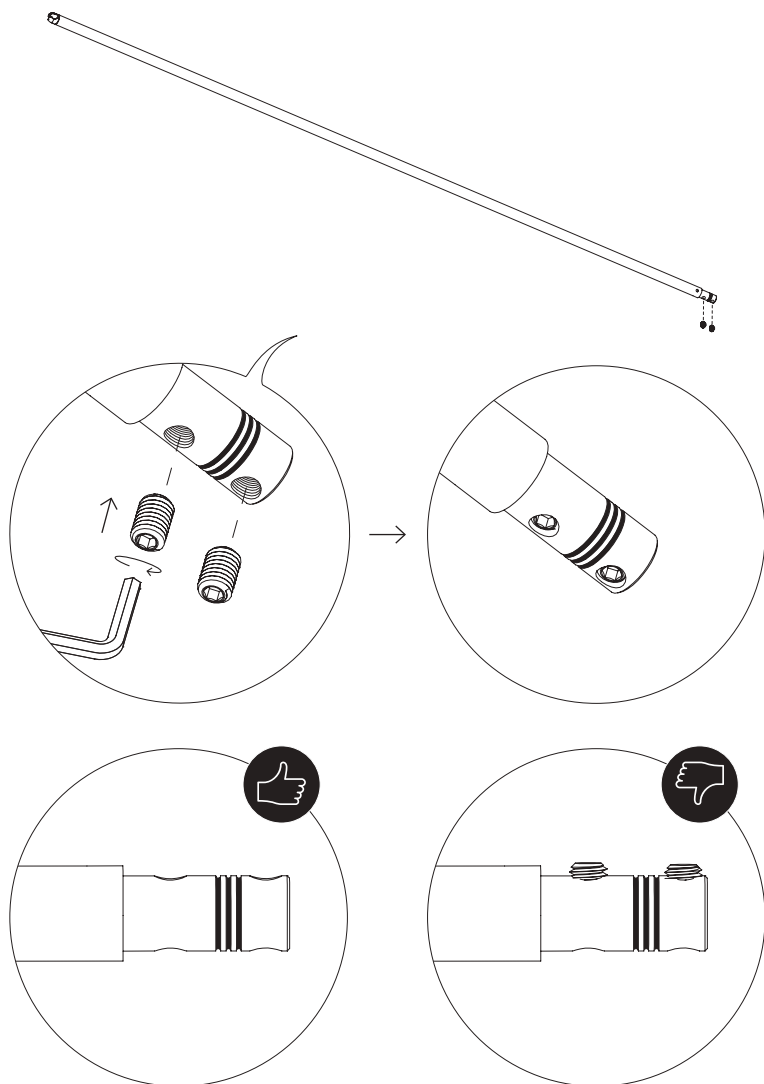
Replace bolt by handle before use



ACA310

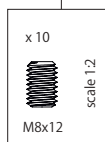


5.

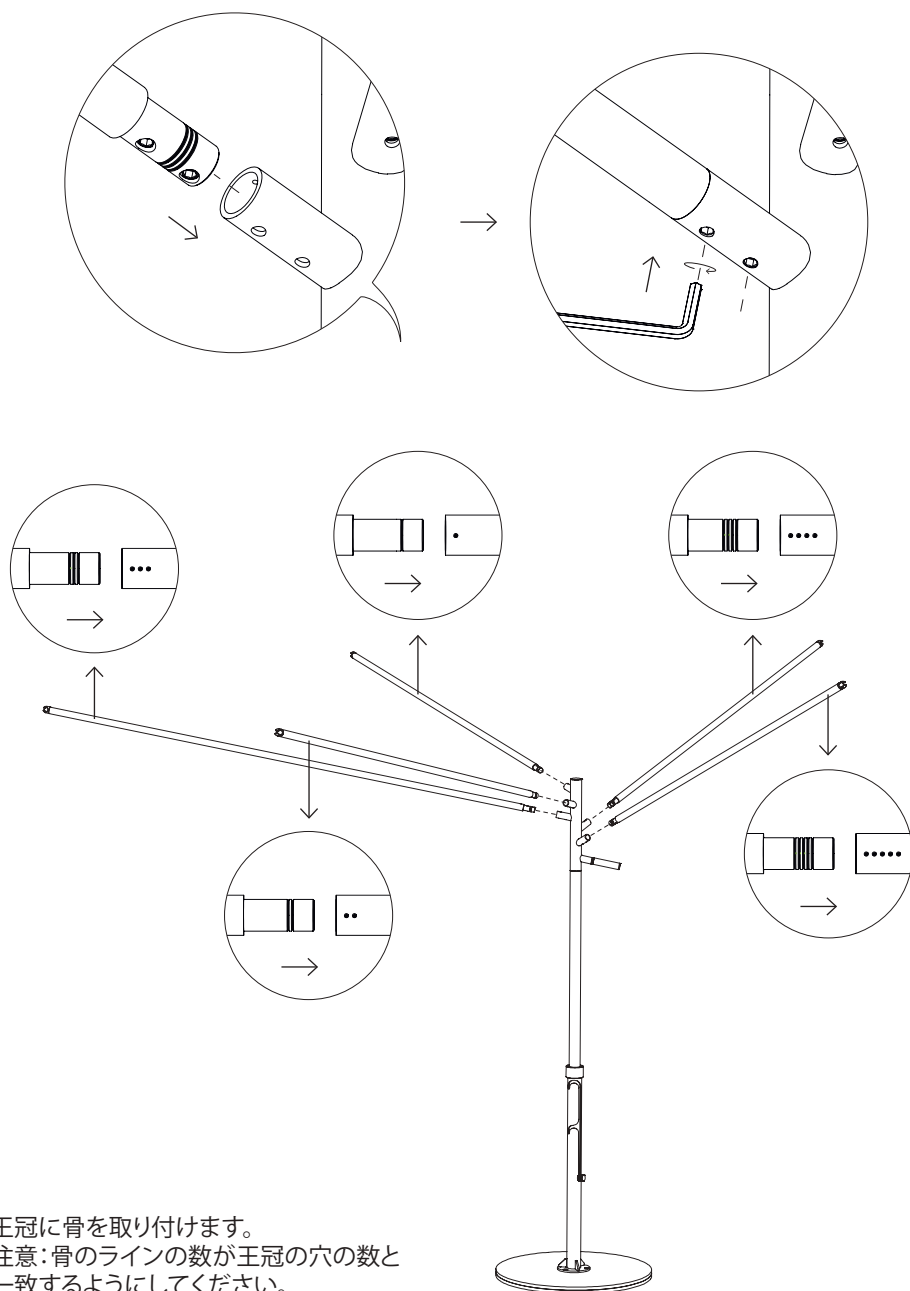


次に、図面に示されているように、骨にそれぞれ2つのイモねじを取り付けます。
注意：イモネジを突出しないようにしてください。

ACA326

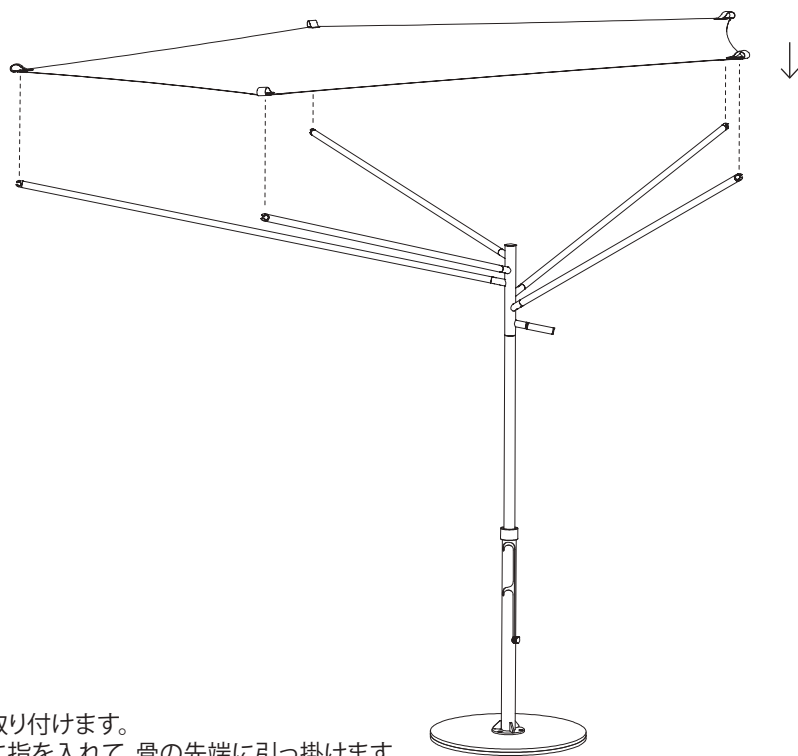
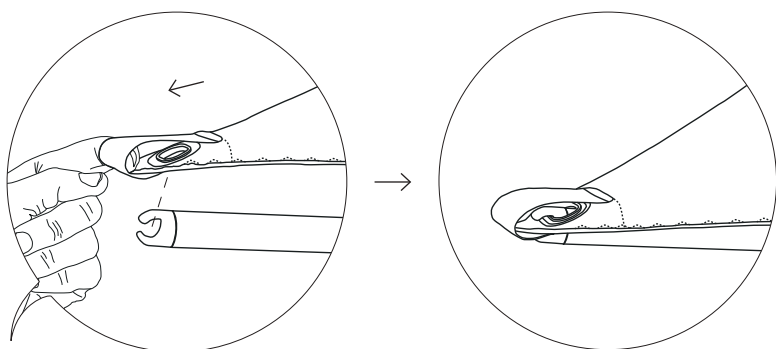


6.



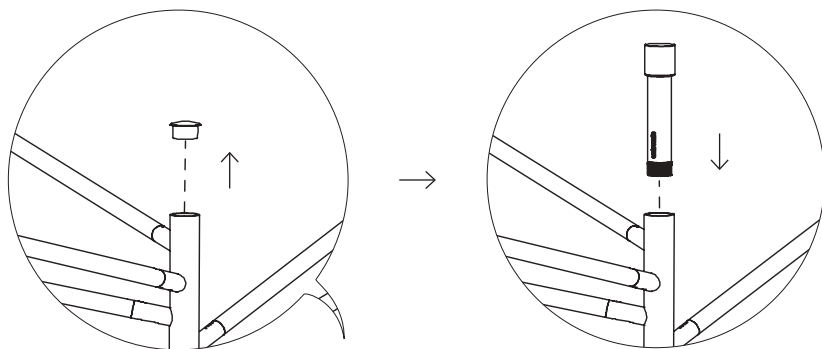
王冠に骨を取り付けます。
 注意：骨のラインの数が王冠の穴の数と一致するようにしてください。
 図面に示されているように六角を使用しイモネジを締め、これらを固定します

7.

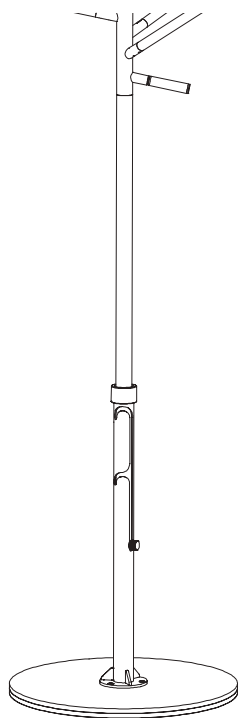


布地を取り付けます。
 ループに指を入れて、骨の先端に引っ掛けます。
 これをすべての骨に行います。
 注意：布地のループを上に向ける必要があります。

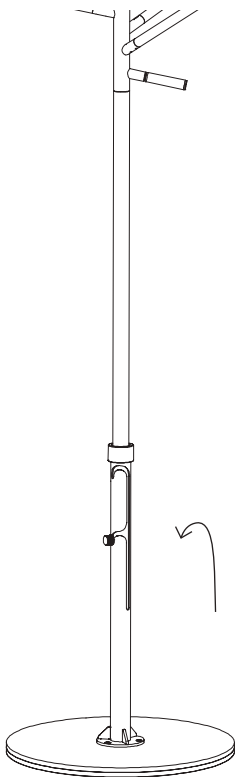
8. 王冠の上部にライトを置くには、最初にカバーキャップを取り外す必要があります。



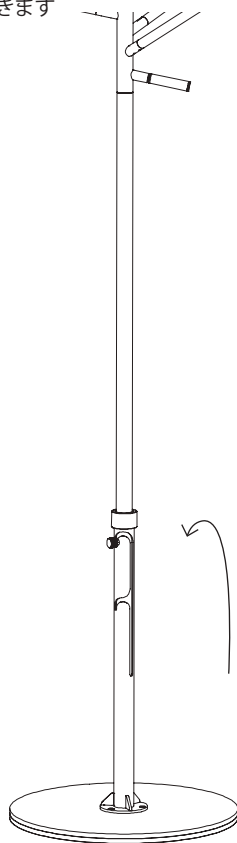
9. 次に、支柱を上下にスライドさせて、
希望の高さを選択します。高さ調整ノブを締めることで高さを固定できます



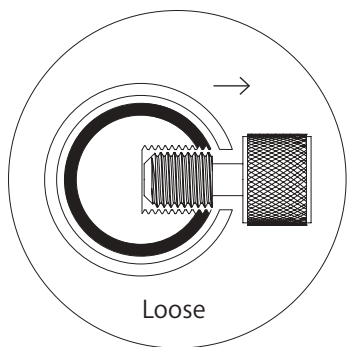
Low



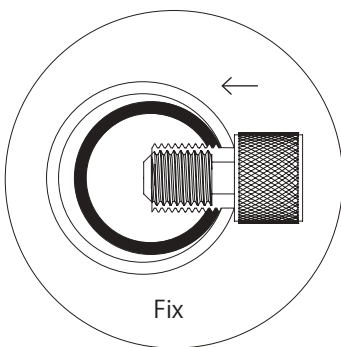
Medium



High

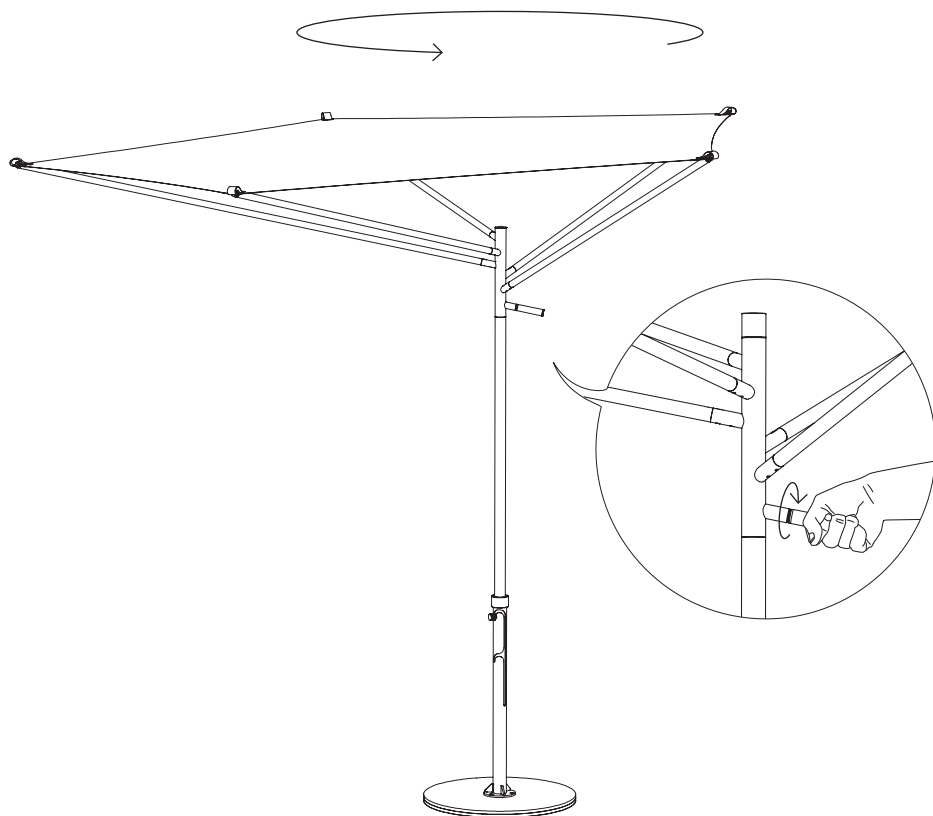


Loose



Fix

10. ハンドルを緩めると、布地を太陽に向けることができます。



製品保証書

取り扱い説明書、注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、保証書の記載内容により無料修理いたします。

保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。

- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- 電動工具を使用して組立を行った製品
- 他社製品との組み合わせが原因による故障および損傷
- お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障および損傷
- 火災・地震・落雷・水害、その他の天災地変による故障および損傷
- 規定以上の電圧による故障および損傷
- 消耗部品などの交換（LEDなど）
- 本書の提示がない場合
- 譲渡された製品
- 本書は日本国内においてのみ有効です

保証期間はお買い上げ日から1年です

○輸入商品のため、輸送中の梱包箱の傷や痛みは製品の使用に支障はありませんのでご容赦ください。

○不具合が発生した場合は、故障および損傷箇所をご連絡ください。その場合、デジタルカメラ等で故障した箇所を撮影してください。

○保証期間が過ぎた場合でも有償で修理を行います。送料・修理費をご負担ください。
（修理範囲は損傷状況によります）

○本内容は明示した期間・条件のもとにおいて、保証対象不具合部品の無料修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

○万が一、問題が発生した場合、弊社でできるだけすぐに対応させていただきます。問題解決のため、状況によってはメーカーとのやり取りが必要になりお時間を頂くこともあります。

品番		管理番号		
保証期間（お買い上げ日より）本体：1年		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号		
お買い上げ日： 年 月 日				
お客様	お名前			
	ご住所			
電話 ()				

TISTOU株式会社
〒420-0810 静岡県静岡市葵区上土2-20-14
TEL: 054-208-2239 FAX: 054-208-2255
弊社は extremis の日本総代理店です。